

# 馬宮中生 学習方法アドバイス 技術・家庭科編

## 【技術分野】

### 1. 馬宮中学校での「技術」の授業を受けるにあたって

技術・家庭科では、生活の営みに関する内容を取り扱いますが、技術科では生活の営みに関する中でも特に材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術について取り扱います。使っている机やイス、蛍光灯やエアコンなどにも技術が込められているので、さまざまなものに興味を持てるようになるとより学びを深められると思います。

### 2. 実習(製作)について

技術科では、作ることや育てることがありますが、さまざまな工具や電機を使用するため、ケガの危険性があります。聞くときは聞く、作業するときは作業するなどのメリハリが大切です。また、使ったものは元の状態で元の場所に返すことで、次に使う人を考えた片付けをしましょう。

### 3. 定期試験に向けて

定期試験では、教科書や配布したプリント・テキストが重要になります。工具の名称や部位名称、材料の名前など単語が非常に多いです。さらに、工具を実際に使って使い方を覚える必要もあるので、週に1回または隔週である授業を大切にしていきましょう。

### 4. 技術の視点からみてほしい普段の生活

身の回りにあるものにはもの考えた人や作った人の使用する上で大切になる工夫が込められています。また、作るために必要な材料の知識や使用する上で必要になる原理・法則が使われています。さまざまなものに興味を持ち、さまざまな点に疑問を持ってほしいです。

## 【家庭分野】

### 1. 馬宮中学校での「家庭」の授業を受けるにあたって

家庭科は、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する力を目標にしています。また、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、豊かな生活を送るための自立に必要な力を高めていきます。生活に密着した内容なので、授業で学んだことはもう一度生活の中で確認していきましょう。

### 2. 実習(製作)について

- ①服装を整え、必要な用具は忘れないようにしましょう。
- ②班の人と協力し、道具の片付けやごみの始末など後片付けをしっかりとしましょう。
- ③一生懸命やること・必ず提出・期日を守りましょう。

### 3. 定期試験に向けて

- ①教科書の太字(重要語句)、配布プリントを確認しよう。
- ②説明や解説などのところはアンダーラインや印をつけ、しっかりと記録やメモをとりましょう。

### 4. 家庭の視点からみてほしい普段の生活

- ①学校で学んだこと(知識や技能)を家庭で活かそう。(繰り返すことで上達していきます。)
- ②学んだことから、自分に合ったよりよい生活を創造していきましょう。